

UBU TAWAN



広げよう 夢を 輝かせよう 命を (Expand our Dreams Make Life Shine)



夢の給食～最高のあか牛ステーキ給食をいただきました！～



「あー、もうおいしすぎてたまらん！」「産山の牛、最高！」「これはあか牛の新時代だー！」「肉もうまいけど、ごはんもおいしい！野菜も牛乳もおいしい！ し・あ・わ・せ☺️」

1月20日(金)と26日(木)は、前期課程(1～6年)と後期課程(7～9年)に分けて「夢の給食」を実施し、村内のあか牛をつかったステーキ給食をいただきました。この取組は、平成25年度から始まり今年で10回目となります。

給食に先立ち、食育講話が行われました。今年は、村内でお米やスイートコーン、アスパラガスを生産する池部奨(すすむ)さんに米作りにかかる想いを話していただきました。池部さんは、本校の保護者であり、米作りや野菜作りの先生として、大変お世話になっています。講話の後、米作りに関する質問がたくさん出され、学園生の農業に関する関心の高さが伝わってきました。

夢の給食を通して、産山村の特産を知るとともに、環境に恵まれた産山村がますます好きになることを願っています。あか牛ステーキを食べて、今年一年、笑顔で元気に過ごすことができると思います。9年生は、最後の夢の給食をしっかりと味わい、笑顔で「ごちそうさま！」をしました。

池部さんはじめ夢の給食関係者の皆様、ありがとうございました！最高においしかったです！（今村・堤）



わくわくきっずデー！新1年生のみなさん、産山学園へようこそ！

1月19日(木)、新入生に学園のことを知ってもらうために、わくわくきっずデーを開催しました。この企画は、現1・2年生が中心となって計画しました。新入生が産山学園に到着すると、2年生が玄関で出迎え、教室まで手をつないで案内しました。

はじめに、親睦を深めるためにじゃんけん列車をしました。勝敗が決まる度に、歓声が上がっていました。気持ちがほぐれたところで、1・2年生が準備した「おもちゃパーティー」が始まりました。魚釣り、的当て、けん玉、コマ回し、すべて学園生の手作りです。遊び方を、優しく教えていた1・2年生です。

あっという間の1時間でした。感想発表では、新入生が「楽しかったです」と伝えました。その発表を聞き、1・2年生も「楽しさが伝わってよかった」と喜んでいました。また、来てくださいね！（今村・堤）

